

令和6年度 笹神中学校グランドデザイン

《阿賀野市 教育の重点》

○基本理念

- 「ふるさとを愛し、未来を切り拓いていく人を育てる教育」
- ・自立…主体的に判断し、粘り強く問題解決に取り組む力
 - ・協働…多様な人々と対話し、問題を解決する力
 - ・創造…新しい価値を生み出す力

○小・中学校教育の重点

- ・生きて働く知識・技能の確実な習得、思考力・判断力・表現力を高める授業改善を推進する。
- ・児童生徒の心に寄り添い、いじめや不登校を生まない学校づくりを推進する。
- ・一人一人の教育的ニーズに応じた指導と支援に努める。
- ・地域との連携を図り、ふるさとへの愛着や誇りがもてるよう、地域学習やキャリア教育を推進する。

《教育目標》

清くたくましく進んで向上をめざす生徒

《学校の経営方針》

協働と参画 ベクトルを同じに
～「職員集団としての教育力」と「家庭や地域の教育力」～

《新潟県 学校教育の重点》ここはRoverに変わります 地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

主体的・対話的で深い学びの実現

【協働的な学び・個別最適な学び】

- ・見通し・振り返りの学習活動や、「学ぶ楽しさ」・「分かる喜び」が実感できる全校体制での授業づくり
- ・生徒による学習改善の取組

(指導と評価の一体化)

いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成

【道徳教育】「考え、議論する道徳」の推進

【特別活動】他者理解を大切にした生徒主体の活動の推進

【人権教育、同和教育】同和教育を中核とした人権教育の推進

《家庭の教育力》

- PTA活動（学年行事、専門部活動）
- 体育祭などの学校行事への参加
- 部活動や地域クラブへの支援
- 家庭学習の習慣化
- メディアコントロール、食育
- 基本的な生活習慣やマナー、思いやる心の育成

《協働》

- ①職員一人一人が、教育目標・目標・ねらい・「育てたい生徒像」に向けてのベクトルを同じにし、ひとつのことに全校体制で協力して取り組んでいく。
- ②職員一人一人のよさを結集し、総合体として教育に取り組んでいく。

《参画》

地域や保護者の教育力を様々な教育活動で積極的に出させていただくと共に、学校での地域貢献等を充実させることで教育力の向上に取り組んでいく。

《地域の教育力》

- 子どもも大人も育ち合い共に地域を創る会の活動（地域の中で子どもを育てる 地域と学校をつなぐ）
- 学校評価・学校関係者との意見交流
- 学校保健委員会の取組

《学校運営の重点》

- (1) 学習指導の充実
- (2) 学級経営・学年経営の充実
- (3) 心の教育の充実
- (4) 健康な心身の育成
- (5) 特別支援教育の充実
- (6) 地域や保護者と連携した教育活動の展開

《小中連携の取組》

- 学習指導部（家庭学習強調習慣、家庭学習マニュアルの改訂、学習ルールの徹底、授業交流、出前授業）
- 総合学習、特別活動部（部活動体験、情報交換）
- 生徒指導、特別支援教育部（あいさつ運動、情報モラル講話）
- 課題解決部（「絆」ミーティング）
- 三校全体会（不登校傾向解消）、全体研修会

《学校課題》

- (1) 学力の向上
- (2) よりよい集団づくり

《研究主題》 他者の考えを認めながら、自分の考えを豊かに表現する生徒の育成

～新聞活用を通じた実践から～

《知の分野》

- 学ぶ喜びを感じながら、自ら学ぶ生徒を育てる。
- ・授業での「主体的・対話的で深い学び」を推進する。
- ・じっくり考えさせる場面、考えたことを時間をかけて書く場面をつくる。
- ・家庭学習計画を作成し調整し取り組む力を育てる。
- ・より良い授業を目指して実践する。各種研修に積極的に参加する。

《徳の分野》

- 互いを尊重し、他者のために正しく行動する生徒を育てる。
- ・すべての教育活動で生徒が主役の企画や運営をする。
- ・「挨拶」、「返事」を重点事項として、基本的な生活習慣が身に付くよう指導をする。
- ・いじめ見逃し0集会を実施し、支え合い助け合う集団を育てる。
- ・道徳教育推進教師を中心にして道徳科の授業を充実する。

《体の分野》

- 望ましい生活習慣を身に付けた生徒を育てる。
- ・パワーアップキャンペーンを実施し、生徒の生活習慣の向上（特にメディアコントロール）を図る。
- ・市の事業（生活習慣予防検診、歯肉炎予防検診、性に関する学習会など）にあわせて、健康や食に関する啓発活動を行う。
- ・便りを活用して、新しい生活様式の徹底や食育を推進する。
- ・運動量の十分な確保を意識した体育授業や部活動等を行う。

《キャリア教育を基盤とした教育活動の創造》

○郷土愛 ○人間関係形成・社会形成能力 ○自己理解・自己管理能力 ○課題対応能力 ○キャリアプランニング能力